



東部営農経済センターだより 8月号

東部営農経済センターだより 平成29年8月18日発行

JA静岡市東部営農経済センター TEL: 245-7527

センター長	女性部	茶	苺・水稲・蔬菜	果樹	購買	東部配送
海野	大越	深井	川島・山梨	大塚	望月・安本	田山

柑橘：

【状況】

8月のスルガエレガント生育調査では、収穫推定階級でM中心となっています。雨が少なく、乾燥が続いている影響で小玉果が目立ちます。また、風スレ果やかいよう病も見られるため、早期に摘果するようお願いいたします。これからの管理が収穫期に大きく影響してきますので管理の徹底をお願いいたします。

■ スルガエレガント生育調査結果（収穫推定階級分布）

	3L	2L	L	M	S
H29	0.0%	3.2%	35.0%	45.5%	16.3%
H28	0.3%	12.1%	41.7%	36.9%	9.0%



【防除】

中晩柑へのペンコゼブ水和剤・ジマンダイセン水和剤・エムダイファー水和剤は**収穫90日前**。温州ミカンへのエムダイファー水和剤散布は**収穫60日前**です。ご注意ください！！


品 種	時 期	病虫害名	農 薬 名	倍 率	日 数
早 生	9月中旬	ミカンハダニ	ダニエモンフロアブル	6,000倍	7日
青 島	9月下旬	スリッパス	ロディー乳剤 (劇)	2,000倍	7日
中 晩 柑	9月中下旬	黒 点 病	ペンコゼブ水和剤	600倍	30日 (中晩柑90日)

落葉果樹：

作物名	時 期	病 害 虫 名	農 薬 名	倍 率	使用基準
いちじく	9月下旬	さび病・疫病	アミスター10フロアブル	1,000倍	前日-3回
梨	9月中旬	黒 星 病	キノンドーフロアブル	1,000倍	3日-9回
柿	9月上旬	うどんこ病・炭そ病	ストロビートライフロアブル	3,000倍	14日-3回
	9月中旬	カメムシ類	テルスターフロアブル (劇)	3,000倍	3日-2回
梅	9月上旬	黒 星 病	サルファーソル	500倍	—
	9月中旬	ウメシロカイガラムシ	アブロードフロアブル	1,000倍	7日-2回
キウイ	9月上旬	果実軟腐病	ベルコート水和剤	1,000倍	前日-5回
	9月下旬	クワシロカイガラムシ	アブロード水和剤	1,000倍	前日-2回

茶：

被害を受けると来年の1番茶に大きく影響します。茶園をよく観察し適期防除に努めましょう。

8月上中旬	ハマキムシ類 (ヨモギエダシヤク)	ファルコンフロアブル	4,000倍	7日	単
※ ファルコンは脱皮促進剤なので若令幼虫期の防除に努める。幼虫が大きくなったらアファーム乳剤 2,000倍 (7日) に代える。(発蛾最盛期の7日~10日後)					
秋芽開葉期	炭そ病、もち病、網もち病 ウンカ、スリッパス	ドイツポルドーA スタークル顆粒水溶剤	500倍 2,000倍	14日	混
※ ホコリダニ・サビダニの発生が懸念される場合は、スタークル顆粒水溶剤に代えて、ハチハチ乳剤 1,000倍 (14日) (劇) を散布する。					
9月中下旬	クワシロカイガラムシ	コルト顆粒水和剤	2,000倍	7日	単
		スプラサイド乳剤40 (劇)	1,500倍	14日	単
		アブロードエースフロアブル	1,000倍	21日	単
10月上旬	チャノトゲコナジラミ 	ハチハチ乳剤 (劇)	1,000倍	14日	単
		コルト顆粒水和剤	3,000倍	7日	単
		アブロードエースフロアブル	1,000倍	21日	単
		ダントツ水溶剤	2,000倍	7日	単
		ディアナSC	2,500~ 5,000倍	7日	単
		コテツフロアブル (劇)	2,000倍	7日	単

9月中旬から10月下旬に3回目の成虫の発生が予測されます。成虫の動きがやや沈静化したところ(産卵後)が防除適期になります。防除時期は、上記表の通りとなります。うね間に沿って【すそ重点】で散布する。散布量は、10a当り/400Lすそ葉にスス病が見られる園は、防除を徹底して下さい。※茶以外に、サカキ・ヒサカキ・シキミにも発生するので注意が必要です。できる限り周辺茶園の方にも防除を促して下さい。

秋肥：秋肥は充実した樹体や根を作るのに重要で、来年の一番茶の品質、収量に影響します。

第1回目 8月中旬 ・ 第2回目 9月上旬 **茶配合5~6袋/10a当り**

※肥効を高める為に、施肥後は出来るだけ土と混ぜて下さい。

深耕：秋は1年の中で最も根が成長する時期です。根が成長しやすい土壌環境作りに努めましょう。深耕は30cmほど耕すことで、土壌の通気性、保水性等を改善できます。また、表層に溜まった有機物を下層にすき込む事で有効土壌を拡大する事もできます。

- ①根の生育が盛んになる9月上旬までに終了する。
 - ②深刈りや中切りをした園は断根しないよう、軽く耕す程度とする。
- ※ 但し、本年は高温で推移しているため乾燥に十分注意する

暑い時期が続きます。農作業の際は、熱中症に気を付けて作業をして下さい。また、休憩をしっかりとって水分補給をして下さい。

水分補給には、是非とも **JA飲料** をご利用下さい。

おすすめ!
静岡茶ボトル缶



暑い日が続いていますので、朝夕農作物への灌水を実施しましょう。

水稻

- 水管理
 - 穂ばらみ期～出穂期は最も水を必要とする時期なのでたん水状態にする。
 - 出穂後は間断灌水とする。(3日間を目安に落水とたん水を繰り返す)←根に酸素補給で活力UP
 - 落水は出穂後 30 日ごろとする。早期落水は気温が高い年は乳白粒等の高温障害が多発する要因になるので注意する
- 収穫時期
 - 1 穂中 90%の籾が黄金色になったところが目安。
 - 気温が高い日が続くと収穫時期が早まるので、刈遅れに注意する。
- 病害虫防除

◆静岡県防除所発生予察 (8月) いもち病(少) 紋枯病(並) ごま葉枯病(並)
カメムシ(やや多) コブノメイガ(少) イネツトムシ(少)



カメムシ防除の徹底をしましょう。

- ☆ 防除のポイント
- 防除適期は穂揃期(8割出穂したころ)とその7~10日後の2回。
 - 出穂間際の除草は水田への侵入を助長するので、出穂 10 日前までに除草を終了させる。

防除薬剤	スタークル(顆水)	2,000倍	7日前	3回
------	-----------	--------	-----	----

- ※ 粒剤の場合は出穂期に散布する。
- ※ カメムシは日中あまり活動しないので防除は早朝か夕方に行う。

散布が楽な『スタークル豆つぶ剤』もあります!



野菜

えだまめ カメムシ防除

キラップフロアブル	2,000倍	7日	2回
スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	7日	2回
ダントツ水溶剤	2,000~4,000倍	3日	3回

- ☆ 開花時期に防除しましょう
- ☆ 早朝か夕方の防除が効果的です。



☆野菜おすすめ土づくり資材☆ ~おいしい野菜作りは土づくりから~

物理性・保肥力	みのり堆肥	樹皮を堆肥化したものに鶏糞・尿素を添加しています。作物全般に使用できます。
P H 調整	苦土セルカ 2 号	酸性土壌を弱酸性~中性にします。カキガラ由来の有機質なので土を荒らしにくい!肥料と同時に施用可
物理性改善	スーパーベラボン	ヤシの実の繊維資材。水持ち・水はけ・通気性の良い土壌になります。土の沈下を防ぎフカフカに保つ。
保肥力向上	アツミン	腐植酸により、保肥力向上。20kgで堆肥400kg相当の腐植酸が補える。
微量元素の補充	フィールドアップ	水に溶けやすい微量元素を含み、葉色がよくなります。
微生物補充	バイオ有機	根の周りの微生物を活性化。土壌病害の発生しにくい環境を作ります。
	エコガード	優良菌の補充により、ナス科作物全般の青枯病軽減が期待できます。

良い土とは…
 通気性・排水性が良く、保水性・保肥性にすぐれている事(物理的条件)、また、適正な酸度である事や微生物が多く含まれる事も重要です。

いちご

向こう一か月予報(8月10日発表)では平年よりも気温が高くなる予報です。残暑も厳しくなる予報で、今年は分化が遅くなりそうです。肥料切れ、苗の根腐れ等に気を付けて下さい。

1、 紅ほっぺ切り離しからの管理

- 育苗中の肥切れは芯止まり、1.5番の発生につながります。施肥管理に注意しましょう。
- 切り離し後はI B化成S1号をポットへ1粒施用(3号ポットは2粒)
- 高温で灌水も多くなるので、I Bの肥効は10日~14日程度と考える。
- 施肥は9月最上旬までとして、最終は液肥で調節する。

くみあい液肥 2 号 (10-5-8) の使用目安

倍率	200ml の窒素量	EC ※原水 0.16 の場合
800 倍	30mg	0.69
1,000 倍	24mg	0.53

定植時の窒素レベルは 50~100ppm が望ましい。メルク試験紙を活用する。

- 1 回目の葉かきは 1.5~2 枚とし、その後、3~4 枚にする。
 …苗をそろえるとともに病害虫防除にもつながります。

収穫前日数や天敵への影響日数には十分注意して農薬を選択してください!!

注意

2、 炭そ病防除ローテーション (先月号の続き)

時期	薬剤	倍率	日数	回数	混用薬剤 (例)
9月1週目	キノドー (フ)	500倍	育苗期	3	ジーファイブ
9月2週目	デラン (フ)	1,000倍	前日	2	エコピタ (液)
9月3週目	ファンタジスタ (顆水)	2,000倍	前日	3	エコピタ (液)
9月4週目	アミスター-20 (フ)	1,500倍	前日	※3	コテツ (フ)

- ※ アミスターの使用回数は育苗期 4 回、本圃は 3 回まで
- ・うどんこ病の防除は定植までに徹底する。
- ・高温時のエコピタ・サンクリスタル等の散布は薬害に注意。

3、 定植後の管理

- 定植 10 日前に弁当肥として、液肥を施用する。
- 必ず分化を確認してから定植する。検鏡は随時受付しています。
- 定植時は 5 枚で定植する。(葉と根のバランスが良くなるため)
- 定植後一週間は頭上灌水を行い、根を張らせる。
- ハウス内が高温になる場合は寒冷紗を張るなどし、気温を下げる。
 ※今年は残暑が厳しい予報ですので、定植後の根張りを良くするため、地温を下げる工夫をしましょう。

特にきらび香は完全に分化を確認してから定植する。

ハウス支新設援事業

- JA 購買利用の新設ハウスについて
- ・ハウス資材費の 1/3 を助成
- ・支援額 20 万円を上限とする。

都市農家支援事業

- 市街化区域内に農地をお持ちの方に
- ・事業費の 1/2 を助成
- ・補助金上限 20 万円
- ・農業生産に必要な機械、施設の導入

詳しくは農協窓口までお問い合わせください。